

JANOME



Memory Craft 7700

株主通信

第85期第2四半期

(2010年4月1日~2010年9月30日)

蛇の目ミシン工業株式会社

証券コード：6445

[2010年度グッドデザイン賞受賞 メモリークラフト 7700]



代表取締役社長 眞壁 八郎

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
また、日頃より暖かいご支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。
ここに第85期第2四半期（2010年4月1日から2010年9月30日まで）の事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における内外の経済情勢は、各国の大胆な景気刺激策、金融市場安定化に向けた金融施策などにより、新興国経済がいち早く成長基調に戻り、主要先進国諸国も緩やかながらも景気回復基調に転じております。

しかしながら、急激な円高の進行・長期化、厳しい雇用情勢の継続、米国経済の減速懸念などにより、景気の先行きに不透明感が強まる状況となっております。

このような経営環境のもと、当第2四半期連結累計期間における当社グループは、前期における「収益改善計画」により築き上げた収益構造の維持・強化を図りながら、売上拡大に向けての新機種投入など積極的な販売促進策を通じて、利益の確保・拡大に注力いたしました。

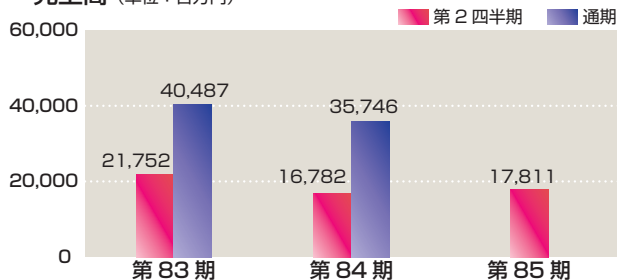
当第2四半期連結累計期間の売上高は、17,811百万円（前年同期比6.1%増）、営業利益は1,115百万円（前年同期比518.4%増）、経常利益は980百万円（前年同期比968百万円増）、四半期純利益は567百万円（前年同期比546百万円増）となりました。

通期の業績見通しにつきましては、当第2四半期連結累計期間の業績は、堅調に推移いたしました。景気の減速懸念や為替及び原材料価格の動向等に先行き不透明な要因があるため、売上高は37,000百万円、営業利益は1,800百万円、経常利益は1,200百万円、当期純利益は800百万円を見込んでおります。

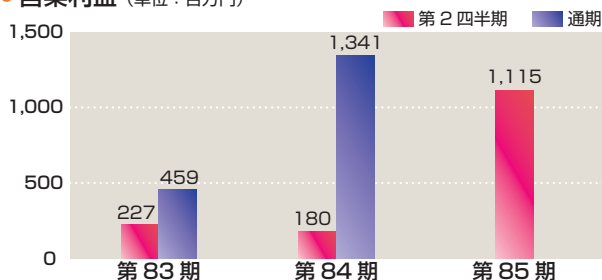
なお、中間配当につきましては、利益配分のための内部留保が蓄積できておらず、株主のみなさまには誠に申し訳なく存じますが、無配とさせていただきます。

株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

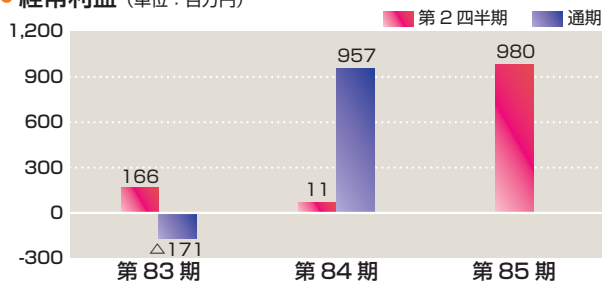
● 売上高 (単位: 百万円)



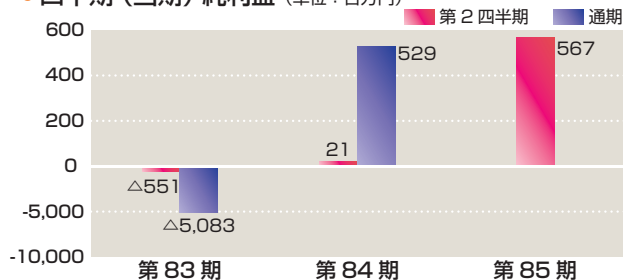
● 営業利益 (単位: 百万円)



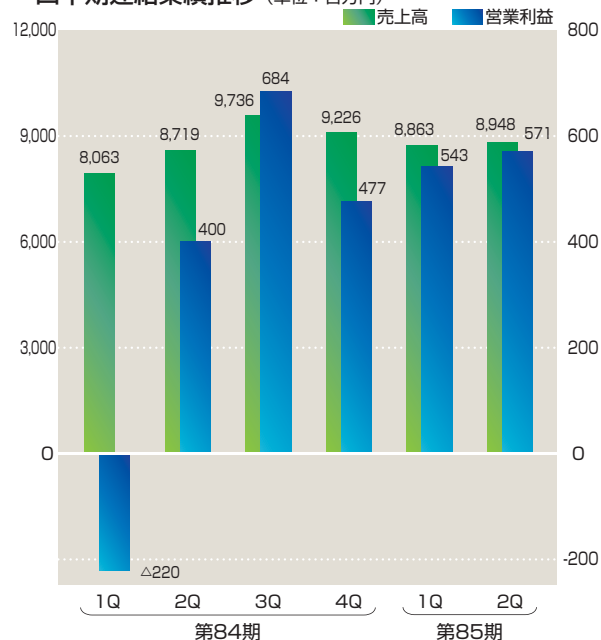
● 経常利益 (単位: 百万円)



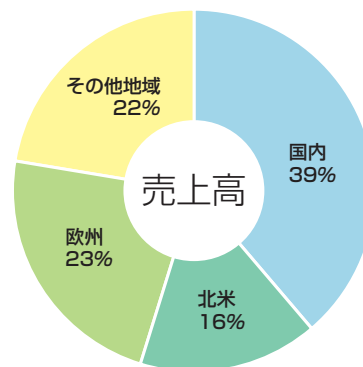
● 四半期(当期) 純利益 (単位: 百万円)



● 四半期連結業績推移 (単位: 百万円)



● 地域別セグメント



※詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。

ホームページ <http://www.janome.co.jp>

家庭用機器事業



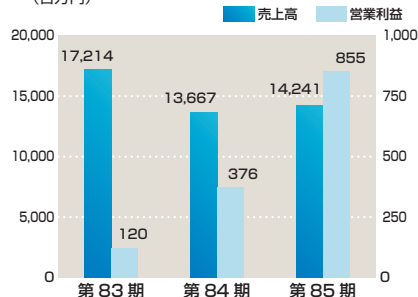
80%
売上構成比

家庭用機器事業においては、海外市場では、急激な円高の影響を受けたものの、新製品の販売が好調に推移し、特に、北米や欧州などの大型市場における牽引役として、売上・利益の増加に貢献しました。合わせて、アジア・中南米などの新興国市場においても積極的な販売促進策の展開により堅調に推移しました。

一方、国内市場では、ミシン・24時間風呂の新機種投入、各種展示会への出展など需要の喚起と市場の活性化を図りましたが、消費者の購買意欲の底上げには至らず、販売単価も低下するなど低調に推移しました。

その結果、家庭用ミシンの売上台数は約80万台となり、売上高は14,241百万円、営業利益は855百万円となりました。

売上高・営業利益（第2四半期）
(百万円)



事業概要
ミシン・24時間風呂等の
家庭用機器の製造・販売

産業機器事業



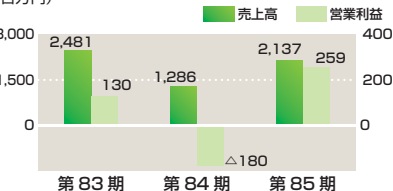
12%
売上構成比

産業機器事業においては、卓上型ロボット・エレクトロプレスなどの売上は、特に中国、韓国、タイを主としたアジア市場において情報機器関連や自動車部品関連産業などからの受注が拡大し、好調に推移しました。

また、ダイカスト鑄造品においても、エコカー補助制度などの自動車需要刺激策の効果もあり、堅調に推移しました。

その結果、売上高は2,137百万円、営業利益は259百万円となりました。

売上高・営業利益（第2四半期）
(百万円)



事業概要
卓上型ロボット・エレクトロプレス・ダイカスト
鑄造品等の産業機器の製造・販売

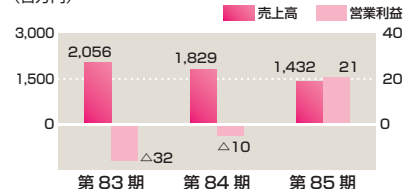
ITソフト開発を含む、その他の事業



8%
売上構成比

ITソフト開発を含む、その他の事業においては、IT関連投資需要の回復の遅れもあり、売上高は1,432百万円となりましたが、ソフト開発の内製化促進による外部委託費の減少などにより、営業利益は21百万円となりました。

売上高・営業利益（第2四半期）
(百万円)



事業概要
ITソフトウェア・情報処理サービス、
不動産賃貸 他

連結貸借対照表（要旨）

区 分	当第2四半期	前 期
	2010年9月30日	2010年3月31日
資産の部		
流動資産	17,586	20,162
固定資産	29,734	30,350
① 資産合計	47,321	50,512
負債の部		
流動負債	17,903	20,966
固定負債	15,784	15,897
② 負債合計	33,687	36,863
純資産の部		
株主資本	9,460	8,935
評価・換算差額等	3,658	4,125
少数株主持分	513	588
③ 純資産合計	13,633	13,649
負債純資産合計	47,321	50,512

POINT

①資産の部

流動資産が現金及び預金の減少等により 17,586 百万円となりました。固定資産は減価償却による減少等により 29,734 百万円となりました。その結果、総資産は 47,321 百万円となりました。

②負債の部

流動負債が短期借入金の減少等により 3,062 百万円減少し、固定負債が退職給付引当金の減少等により 112 百万円減少した結果、33,687 百万円となりました。

③純資産の部

四半期純利益により株主資本が増加したものの、為替換算調整勘定等の減少により 13,633 百万円となりました。

連結損益計算書（要旨）

区 分	当第2四半期	前年同期
	自2010年 4月 1日 至2010年 9月30日	自2009年 4月 1日 至2009年 9月30日
売上高	17,811	16,782
売上原価	10,015	9,904
売上総利益	7,795	6,877
販売費及び一般管理費	6,680	6,697
営業利益	1,115	180
営業外収益	185	204
営業外費用	319	373
経常利益	980	11
特別利益	167	430
特別損失	276	143
税金等調整前四半期純利益	871	298
法人税等	329	254
少数株主利益	△26	23
四半期純利益	567	21

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

区 分	当第2四半期	前年同期
	自2010年 4月 1日 至2010年 9月30日	自2009年 4月 1日 至2009年 9月30日
④ 営業活動によるキャッシュフロー	932	1,187
⑤ 投資活動によるキャッシュフロー	△275	△150
⑥ 財務活動によるキャッシュフロー	△3,078	△2,372
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,307	3,461

④営業活動によるキャッシュフロー

税金等調整前四半期純利益 871 百万円、たな卸資産の増加 683 百万円、仕入債務の増加 549 百万円などによる資金の増減があり、932 百万円の資金の増加となりました。

⑤投資活動によるキャッシュフロー

海外版社所有の不動産売却などの固定資産売却による収入 176 百万円、有形固定資産取得による支出 211 百万円、無形固定資産取得による支出 209 百万円などにより、275 百万円の資金の減少となりました。

⑥財務活動によるキャッシュフロー

短期借入金の減少 3,792 百万円、長期借入れによる収入 2,700 百万円、長期借入金の返済 1,941 百万円などにより、3,078 百万円の資金の減少となりました。

●2010 年度グッドデザイン賞受賞

現在発売中の国内直営支店向け高級コンピュータミシン「メモリークラフト 7700 - HORIZON」および国内代理店向けコンピュータミシン「ME 830」の 2 製品が、財団法人日本産業デザイン振興会主催の「2010 年度グッドデザイン賞」（Gマーク）を受賞いたしました。



メモリークラフト 7700-HORIZON

HORIZON



グッドデザイン賞 審査委員の評価コメント

鈍重に見えがちなミシンのデザインに切れ上がったパネルが小気味よく、俊敏なイメージを持たせている。
新しいミシンの分野開拓と、それを実現させる為の機能を操作パネルに集中させることにより複雑さは消え、個性的ながらもバランスのとれた美しさが生まれている。

ME830

ME 830



グッドデザイン賞 審査委員の評価コメント

複雑に見えるミシンのイメージを排し、操作表示、ボタンやキーの工夫にこだわり、全体としてすっきりとさせていながらも操作性を犠牲にしているところが良い。
フォルムも硬くなりすぎず、適度な張りグラフィックとのバランスも良くデザインされている。

●夏休み親子ソーイング教室を開催

当社は、7月29日、30日の両日、本社にて「夏休み親子ソーイング教室」を開催いたしました。この教室は、本社の八王子移転に伴い地域貢献の一環として、八王子市を中心とした多摩地区にお住まいの小学生と保護者の方を対象に行われ、当社のミシンを使って、刺しゅう入りのポシェットを作りました。

お子さま方は終始笑顔で、保護者の方からも「楽しい時間を過ごすことができ、とても良い経験になりました。」などの声が聞かれ、大変ご好評をいただきました。



ジャノメミシンはピンクリボン運動を応援しています。

●当社ではピンクリボンモデル商品の売上げの一部を(財)日本対がん協会の「乳がんをなくすほえみ基金」に寄付します。

●「サーボプレス (JP-S シリーズ)」新発売

当社は、7月30日、産業機器のサーボプレス JP-S シリーズの新機種として、コンパクトサイズの「Electro Press JP-S」シリーズを発売いたしました。当社は1984年より「Electro Press JP」という名称で標準サイズのサーボプレスを販売しておりますが、近年、この標準サイズのサーボプレスに加え、コンパクトサイズの設備組込専用サーボプレスに対する需要が高まってきており、その要望に応え開発が進められました。



サーボプレス JP-S シリーズ

●「湯名人 Spash (BJ24-WH)」新発売

当社は、8月26日、家庭用クリーンバスシステム「湯名人 Spash (スパッシュ：BJ24-WH)」を発売いたしました。

当社独自のトリプルセーフティシステムをさらに強化させ、「70℃の自動熱洗浄を2日に1回」「浴水交換を3週間に1回」とすることで、浴水の汚れをしっかりと除去し、つねにクリーンなお湯を循環させます。また、小型の吸排ユニットを採用しているため、浅い浴槽にもそのまま取り付けが可能です。

湯名人 Spash



spash=spa : 「温泉」と fresh : 「新鮮な、さわやかな」を、ミックスした造語

●会社概要 (2010年9月30日現在)

商号	蛇の目ミシン工業株式会社
本社	東京八王子市狭間町1463
創業	1921 (大正10) 年10月
設立	1950 (昭和25) 年6月
資本金	113億7,300万円
連結従業員数	3,238名

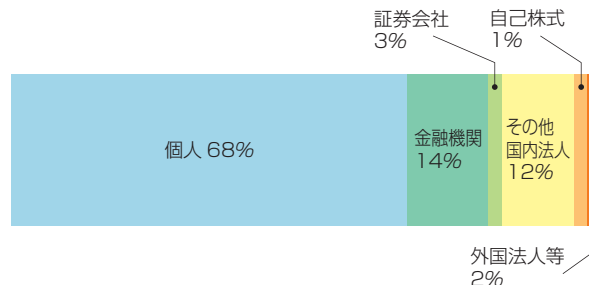
●役員

代表取締役社長	眞壁 八郎	常勤監査役	村山 義晴
代表取締役専務	関 建吾	常勤監査役	天野 修一
常務取締役	萩原 次郎	監査役	星野 卓雄
常務取締役	佐野 康郎	監査役	中澤 真二
取締役	長谷 峰光	監査役	桜井 隆
取締役	高梨 真人		

●株式の状況 (2010年9月30日現在)

発行可能株式総数	3億6,000万株
発行済株式総数	1億9,521万4,448株
当四半期末株主数	20,298名 (第84期末比477名減)

株主構成比率 (所有株式数ベース)



●株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都港区芝三丁目33番1号 JANOME 中央三井信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式 社の本店および全国各支店で行っております。
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告を することができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載のURL	http://www.janome.co.jp

株式のお手続き等についてのご注意

1. 住所変更等、弊社株式に関する手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問合せください。
2. 特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、中央三井信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。
3. 株券電子化に伴い、株主さまのお名前などに株式会社証券保管振替機構で指定されていない文字が含まれる場合は、通知物のあて名の一部または全部が同社の指定する文字に置き換えられることがありますので、あらかじめご了承ください。株主さまのお名前などの登録されている文字につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

蛇の目ミシン工業株式会社

〒193-0941 東京都八王子市狭間町1463番地 TEL. 042(661)3071

